

< 農業生産法人、集落営農組織の育成を実施している事例 >

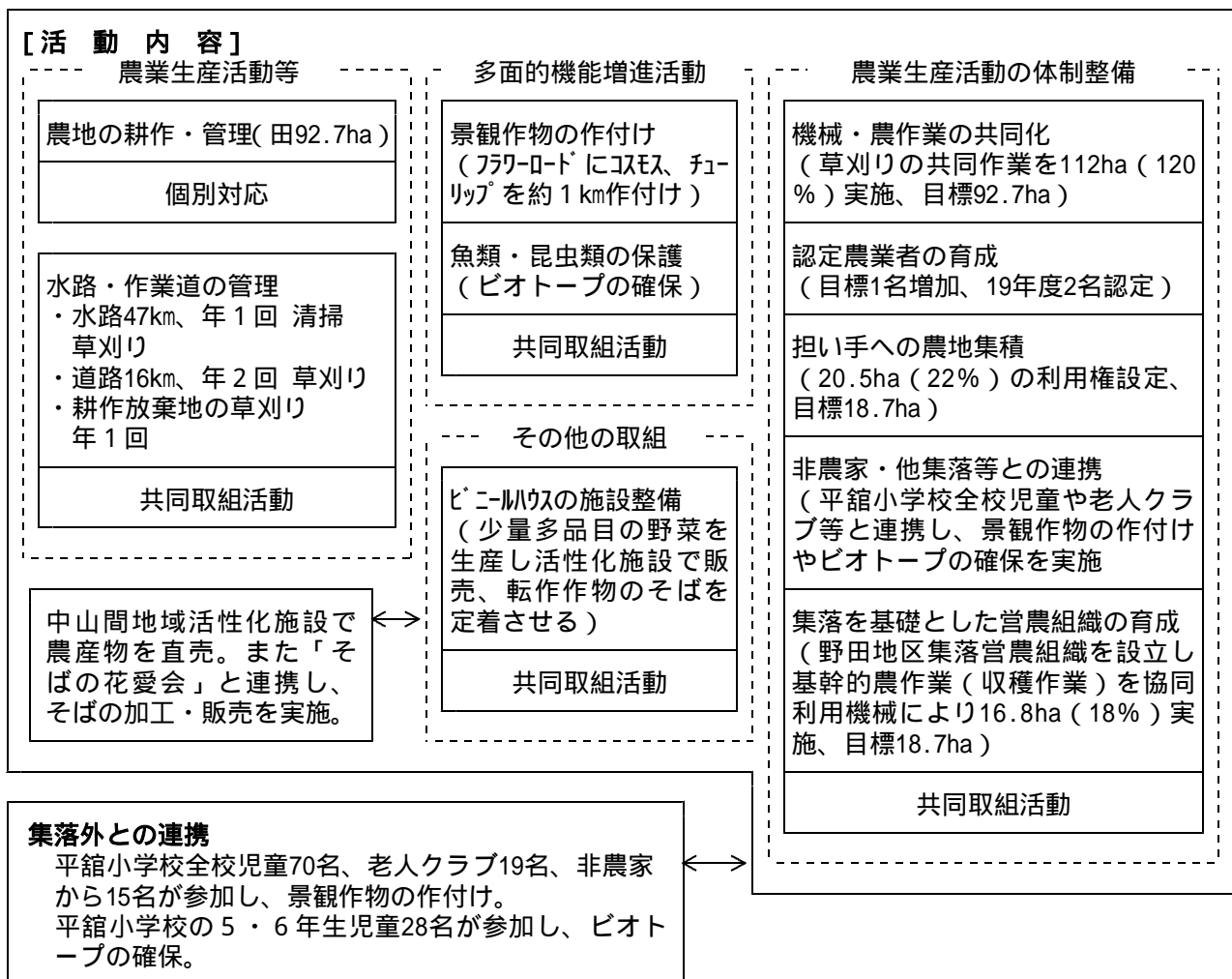
# みんなで取り組もう！元気が出るふるさとに

## 1. 集落協定の概要

市町村・協定名	青森県東津軽郡外ヶ浜町 <small>ひがしつがるくんそとがはままち</small> 平館 <small>たいらだて</small>			
協定面積 92.7ha	田(100%) 水稻・そば	畑	草地	採草放牧地
交付金額 742.1万円	個人配分			40%
	共同取組活動 (60%)	担当者活動経費		6%
		体制整備に関する活動経費		13%
		水路、農道等の維持管理等経費		30%
		多面的機能増進活動等に関する活動経費		7%
その他(事務費、予備費)		4%		
協定参加者	農業者 62人			

## 2. 集落マスタープランの概要

当集落における水源機能や農村環境などの多面的機能を次世代に残し、豊かな農村生活が将来にわたり維持され、農業生産活動が継続可能になるよう認定農業者及び集落営農組織を育成し、担い手への農地集積を行い農地の荒廃を防ぎ、農作業に従事しやすい農業環境をつくっていくこととした。



### 3. 取組の経緯及び内容

当集落においても農業の衰退が危惧されていることから、次世代に繋げていく活動を行い、地域の活性化を図ることとした。その取組の1つである遊休農地解消対策においては、その年の水稲作業が始まる前に、町の広報誌を活用し耕作しない農地をとりまとめ、貸借権設定や農作業受託を行っている。H19年度には協定参加者14名を含む野田地区集落営農組織を設立し、収穫作業を実施するなど農業機械の効率的稼働も考慮した農地集積・団地化を進めている。また、女性・高齢者が活躍できるよう、協定で設置したビニールハウスで少量・多品目の野菜を生産し、中山間地域活性化施設で直売を実施している。

さらに、「そばの花愛好会」と連携して、転作作物のそばを同施設で加工・販売し、平館産そばの定着を図る取組を進めている。

#### 農用地等保全マップ

農用地への作付計画、水路・農道の整備位置、フラワーロード・ビオトープの整備位置、土地改良区に代わって行う生き物調査場所等を色分けして作成した。



黄花コスモスの植え付け



農道の整備

#### [平成19年度までの主な効果]

- 草刈りの共同作業による作業の効率化（当初0ha、目標92.7ha、H19実績112ha）
- 認定農業者の育成（当初3名、目標4名、H19実績2名増加）
- 担い手への利用集積による体質強化（当初9.5ha、目標18.7ha、H19実績20.5ha）
- 水路の整備（47km、5月清掃、草刈り・梅雨、台風等の降雨後の見回り）
- 農道の整備（16km、6月・7月に草刈り）
- フラワーロードの整備（学校・老人クラブ等と連携し、当初1km、目標1km、毎年1km実施）
- ビオトープの確保（学校・老人クラブ等と連携し、H19年度までに整備終了）
- 町の産業祭りにて事業内容や活動内容についてのパネル展示による地域交流（毎年実施）
- ・参加者（25名（H17）、23名（H18）、21名（H19））

